助かる命を救いたい！

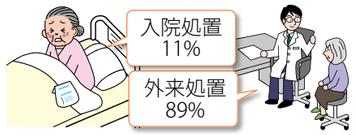
医療資源は限りあるものです

地方、都市を問わず全国規模で深刻化する医師不足や診療科の閉鎖と急増する救急搬送に伴い、救急医療の存続が危ぶまれ、「地域医療」が崩壊に直面し、救えるはずの命が助からない事態が現実になろうとしています。

そこで今回、本市における今後の医療対策に取り組むことを目的に、市内医療機関および市消防局の協力を得て、救急・急患として対応した際の実態を調査しました。この調査結果を基に地域医療の現状を見てみましょう。

▼**調査方法**…調査協力機関の統計データを集計
▼**調査件数**…□市内医療機関＝4,082件
□市　消　防　局＝　558件

救急・急患として病院を訪れた方への対応



約９割の方が外来処置でした。

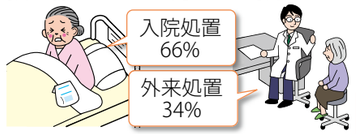
救急・急患として病院を訪れた時間

９割以上の方が診療時間外に受診されています。

救急・急患として病院を訪れた方の内訳

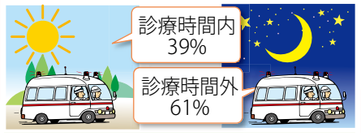
約４割が64歳までの成人の方です。一方、未成年者の約６割は、０～６歳までの乳幼児の方です。

１１９番通報により救急搬送された方への対応



入院することとなった方は約７割でした。

１１９番通報により救急搬送された時間



約４割が診療時間内に、６割の方が診療時間外に病院へ搬送されています。

１１９番通報により救急搬送された方の内訳

約６割が65歳以上の方です。

医療資源は限りあるものであり、私たちの命を守るセーフティーネットです

全国で地域医療の崩壊が叫ばれる背景の１つとして、「２～３日前から具合が悪い」・「朝から具合が悪い」にもかかわらず、**夜間など診療時間外に病院へ行く方が多いためと考えられています**（いわゆる「コンビニ受診」）。

このような状態が続くと、夜間の救急医療体制が崩壊し、重症患者を受け入れるべき病院の確保が困難となり、適切な診療が受けられなくなります。

「助かる命を救いたい」をキーワードに、市民の皆さまが安心して暮らせるよう、今一度、みんなで考えてみませんか。

そして、**医療機関や救急車両の適切な利用をお願いします。**

●**問合先**＝本庁地域医療対策課　TEL 0996(22)8848

「救急の日」関連行事

9月9日を中心とする救急医療週間に左記のとおり開催します。

市民の皆さんの参加・見学をお待ちしています。

項目	時	所	内容
救急医療市民講座	9/5(土) 13:00～16:30	サンドームせんだい	「普通救命講習　300人で心肺蘇生法を」 ●内容＝心肺蘇生法（ＡＥＤを含む） ●対象＝小・中学校（児童、生徒、保護者、教員）、各地区コミュニティ協議会、各自主防災組織、各企業・団体など ＊申込者に限る（300人になり次第、締切）
集団救急事故訓練	9/9(水) 9:09～9:50	ガラッパークせんだい	●内容＝多数の要救助者が発生した場合の対応訓練を実施します。 ●対象＝どなたでも見学することができます。

【問合先】＝【救急医療市民講座】▼川内市医師会 TEL 0996(23)4612
【救急医療市民講座・集団救急事故訓練】▼消防局警防課 TEL 0996(22)0119

催し

第2回文芸講演会

鹿児島ゆかりの俳人たちの魅力について紹介します。

【時】＝8月29日(土)13時30分～15時
【所】＝川内まごころ文学館　多目的映像ホール
【講師】＝県俳人協会俳誌「河鹿」主宰　淵脇護氏
【テーマ】＝「かごしま俳句よもやま話ー碧梧桐と山頭火を中心にー」
【定員】＝102人になり次第、締切
【入館料】＝無料（多目的映像ホールのみ）
【問合先】＝薩摩川内市民まちづくり公社（川内まごころ文学館内）TEL 0996(25)5580

薩摩川内市ホッケーフェスティバル

軽くて軟らかいスーパーホッケー用具を使用した大会です。ぜひ、見に来てください。

【時】＝9月6日(日)8時30分から
【所】＝樋脇屋外人工芝競技場
＊雨天時は、樋脇総合運動場体育館であります。
【内容】＝小学生の部・レディースの部の競技大会
【問合先】＝市ホッケー協会　小原一文 TEL 0996(37)3560

認知症予防講演会

【講師】＝認知症サポート医　長友医継氏（玉水会病院医師）
【演題】＝認知症の理解ー地域で安心して暮らしていくためには

時	所	定員
9/2(水) 14:00～15:30	祁答院公民館	100人程度
10/3(土) 10:00～11:30	下甑公民館	100人程度
10/17(土) 10:00～11:30	中央公民館	200人程度
12/2(水) 14:00～15:30	国際交流センター	300人程度

＊開場は各開始時間の30分前から
＊全会場、申込不要・先着順

【入場料】＝無料
＊中央公民館と国際交流センターの駐車場は限りがあります。公共の交通機関のご利用をお願いします。また、車で来られる場合は、なるべく乗り合わせでお願いします。
＊樋脇地域は1月、東郷地域は2月に実施予定です。
【問合先】＝本庁市民健康課健康指導G（すこやかふれあいプラザ内）TEL 0996(22)8811

新しいふるさとづくりアンコール上映会

【時】＝9月13日(日)
▼1回目＝10時～11時30分
▼2回目＝14時～15時30分
【所】＝中央公民館　大研修室
【内容】＝障害のある方への理解と地域の中で生きることの意味を問うものです。
【入場料】＝
▼障害者、要介護者、小・中学生＝500円
▼一般＝1000円
＊当日券は、各200円増し
【問合先】＝協同の組織むぎのめ　薩摩川内 TEL 0996(21)1221

てらやまんち無料開放

少年自然の家にあるいろいろな施設を利用しながら、体力づくりや自然との触れ合いを楽しみませんか。

【時】＝9月6日(日)10時～15時
＊12時～13時は除く
【所】＝少年自然の家
【内容】＝冒険の森（アスレチック施設）、自転車モトクロス、てらやまんちウォークラリー、かっとい車、綿あめ作り
＊雨天時＝どんぐりトトロ・かさ袋ロケットの工作、室内ウォークラリー、プラネタリウム、綿あめ作り
【対象】＝どなたでも参加できます。
＊ただし、「冒険の森」と「自転車モトクロス」は小学4年生以上、「ウォークラリー」は2人以上の家族やグループでご参加ください。
【参加料】＝無料
【準備するもの】＝活動しやすい服装、飲み物、昼食（必要な方のみ）、虫よけスプレーなど
【問合先】＝少年自然の家 TEL 0996(29)2114

日曜わくわく工作体験「君だけのミニチュアの月を作ろう！」

今年は月に初めて人類が降り立ってから40周年の記念すべき年です。ミニチュアの月を、あなたの好きな色にしてみませんか。

【時】＝9月6日(日)13時～16時
【所】＝せんだい宇宙館
【内容】＝中秋の名月（10月3日）に思いをはせながら、白い月を好きな色に着色してみましょう。
【定員】＝先着25人
【参加料】＝50円（材料代）
＊1人1セットのみ作ります。
【入館料】＝
▼小・中学生＝300円
▼高校生以上＝500円
【問合先】＝薩摩川内市民まちづくり公社（せんだい宇宙館内）TEL 0996(31)4477

市民星空観望会「木星と海王星の観察会」

太陽系の惑星の中で、最大の木星と最遠の海王星が見ごろを迎えています。初秋の星空とともに観察してみませんか。

【時】＝9月12日(土)、13日(日)、19日(土)、20日(日)　各19時～21時
＊雨天・曇天時は中止
【所】＝せんだい宇宙館　観測室
【内容】＝木星と海王星や秋の星空を中心とした観察と解説
【入館料】＝
▼小・中学生＝300円
▼高校生以上＝500円
【問合先】＝薩摩川内市民まちづくり公社（せんだい宇宙館内）TEL 0996(31)4477